



小 / 理科 / 6年 / 生物と環境 /  
人と動物の体 / 理解シート

## 胃や腸のはたらきは、同じなの



胃も腸も食物を消化することは同じだけれど、**養分を**  
きゅうしゅう**吸収するのは腸だけで、役割がちょっとちがうのさ。**

### 胃や腸は、消化液などを使って、食物を消化する

動物はみんな、食物を食べ、その養分を体内に吸収し、養分からエネルギーをとり出して生きています。食物は、そのままでは体が栄養分を吸収できないので、人は、歯で細かくくだき、胃で胃液を使ってどろどろにし、さらに、だ液や胃液、すい液、腸液などの消化液のはたらきで、養分を吸収しやすい形にします。

胃は、強い酸性の胃液で、食べ物をどろどろにとかし、タンパク質を消化する消化液を出しています。胃から腸へいくとちゅうで、すい液が出て、この中には、しぼうやタンパク質、デンプンを消化する消化液がまじっています。こうして、少しずつ消化された食物は、さらに、腸液で体内に吸収できる養分の形にまで、完全に消化されます。

### 小腸で、食物の養分や水分のほとんどが、吸収される

これらの養分は、小腸のかべを通して毛細血管に吸収され、血液によって、全身に運ばれます。

小腸は、食べた物の養分のほとんどを吸収し、食べ物や飲み物でとり入れた水分の80%を吸収しています。大腸で、さらに水分を吸収された残りかすが、かたくなってうんちとなり、こう門から出されます。小腸や腸で吸収された水分は、最後は、おしっこやあせ、呼吸ではなく息の中などに出されます。



胃と腸は、にているようだけど、はたらきはにいていないのね。

もっと知りたい人へ：「口からこう門まで、食物の通り道は、どうなっているの」も見てみよう。